

第16回

# 関西アカデミア

一橋大学  
KANSAI academia

定員 **200**名

参加費 **無料**

定員になり次第受付終了

一橋大学は、関西でシンポジウムや講演活動を行う「関西アカデミア」を通じ、社会科学の研究総合大学ならではの諸問題への優れた分析と方策を提唱します。

2019年 [平成31年] **2.9** (土) **13:30~**  
13:00 開場

シンポジウム

# 次世代産業としての観光 : 関西の復権に向けて

PROGRAM プログラム

- 開会挨拶 山田 敦(一橋大学副学長)
- 来賓挨拶 和田 浩一(観光庁次長)
- 大学紹介 ホスピタリティ高度人材育成  
山内 弘隆(一橋大学大学院経営管理研究科教授  
ホスピタリティ・マネジメント高度人材開発センター長)
- 基調報告 和田 浩一(観光庁次長)
- 基調講演 橋爪 紳也(大阪府立大学特別教授)
- 研究会報告「関西から創造する未来像」  
荻洲 貞明(株式会社博報堂 関西支社)  
西村 陽(関西電力株式会社)
- パネル・ディスカッション  
二階堂 暢俊(西日本旅客鉄道株式会社代表取締役副社長)  
中野 星子(日本航空株式会社執行役員西日本地区支配人)  
パネリスト 奥 直子(株式会社おたりアセット副社長)  
鷲田 祐一(一橋大学大学院経営管理研究科教授)  
福地 宏之(一橋大学大学院経営管理研究科准教授)  
モデレーター 山内 弘隆(一橋大学大学院経営管理研究科教授  
ホスピタリティ・マネジメント高度人材開発センター長)
- 質疑応答
- 閉会挨拶 山田 敦(一橋大学副学長)
- 総司会 鎌田 裕美(一橋大学大学院経営管理研究科准教授)



主催：国立大学法人一橋大学  
協賛：大阪ガス株式会社、オムロン株式会社、関西電力株式会社、小林製薬株式会社、  
塩野義製薬株式会社、住友生命保険相互会社、住友電気工業株式会社、  
日本航空株式会社、株式会社富士マーケティング、株式会社村田製作所(順不同)  
後援：大阪商工会議所、関西経済連合会(順不同)

会場

## 大阪国際会議場

〒530-0005 大阪市北区中之島5-3-51  
TEL:06-4803-5555

<http://www.gco.co.jp/>

- 京阪電車中之島線  
「中之島(大阪国際会議場)駅」(2番出口)すぐ
- JR大阪環状線  
「福島駅」から徒歩約15分
- JR東西線  
「新福島駅」(3番出口)から徒歩約10分
- 阪神本線  
「福島駅」(3番出口)から徒歩約10分



2003年の小泉首相(当時)の観光立国宣言以来観光産業は大きく発展し、わが国の主要産業として位置づけられるにいたっている。特に近年のインバウンド観光客の急増は目を見張るものがあり、地域経済の底上げ、雇用機会の拡大等大きな成果に結びついている。観光産業をいかに持続的に発展させるか。これこそわが国産業政策にとって1つの重要課題である。関西地方は、太古以来の歴史と伝統という他の地域では得難い観光資源を有しており、観光地としての比較優位性が高い。その歴史の中で醸造されたホスピタリティも大きな武器である。さらに将来に向けては、万国博覧会の開催決定、統合型リゾートの開発等、新次元かつ永続的な観光ビジネスの展開が期待される。観光戦略は関西経済復権にとっての鍵である。一橋大学は、商学部・大学院経営管理研究科を中心に観光経営、ホスピタリティ・マネジメント等のプログラムを展開、この分野の研究・教育を進めている。特に2018年度からは、観光庁・文部科学省の支援のもと一橋ビジネススクールにおいて専門のコースを開設した。本アカデミアでは、関西地方における観光政策のあるべき姿を検討し、この産業の将来の発展の条件、一橋大学の役割について論じる。

申込方法

事前申し込みが必要です。  
右記URLからお申し込みいただくか、  
氏名・所属・連絡先を明記の上、  
E-mail又はFAXにてお申し込みください。

<https://hrs.ad.hit-u.ac.jp/v33/entries/add/188>

E-mail [w-academia1284@dm.hit-u.ac.jp](mailto:w-academia1284@dm.hit-u.ac.jp)

FAX 042-580-8050

一橋大学関西アカデミア  検索

